

第1号様式（第2関係）

番 号
年 月 日

青森県知事 殿

融資機関名

代表者氏名

印

農業経営改善促進資金の取扱届出書

農業経営改善促進資金の取扱いについて、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領第2の1の規定に基づき届け出ます。

第2号様式（第3関係）

金 銭 消 費 貸 借 契 約 書

貸主 青森市長島一丁目1番1号
青 森 県
借主 青森市東大野2丁目1番地15
青森県農業信用基金協会

上記当事者間において、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領に基づく金銭消費貸借のため、次の約定により契約を締結した。

（貸付金）

第1条 貸主は、平成 年 月 日に金 円を借主に貸し付け、借主は、これを借り受けた。

（貸付金の運用）

第2条 借主は、前条の規定により借り受けた資金（以下「貸付金」という。）を青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領に基づき、効率的・安定的な経営体を目指す農業者が必要とする低利運転資金として円滑に融通されるように運用するものとする。

（貸付利率）

第3条 貸付金の利率は無利息とする。

（融資機関に対する預託条件）

第4条 借主は、第1条の貸付けを受けたときには、融資機関に対し、年1パーセントで預託するものとする。ただし、預託予定日の14日前の日の属する週に日本銀行が作成した「預金種別店頭表示金利の平均年利率等について」（当該週に作成されない場合には貸付予定日の21日前の日の属する週に作成されたもの）における「預入金額が3百万円以上1千万円未満の定期預金の1週間の預入期間が1年の利率が1%未満の場合は、当該利率で預託するものとする。

（償還期限）

第5条 借主は、貸主の発する納入通知書により、年 月 日までに貸付金を償還しなければならない。

(貸付金の運用報告書)

第6条 貸主は、必要に応じ貸付金の運用状況について調査し、報告を求め、又はその運用について必要な指示をすることができる。

(繰上償還の請求)

第7条 貸主は、次の各号のいずれかに該当する場合は、第5条の償還期限前に償還期限を指定して貸付金の全部又は一部の償還を請求することができる。

- (1) 借主が貸付金の貸付けの目的以外の目的に使用したとき。
- (2) 借主が前条の規定による調査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは報告をせず、若しくは虚偽の報告をし、又は指示に従わなかったとき。
- (3) その他借主がこの契約に違反したとき。

(違約金)

第8条 借主は、第5条の償還期限までに貸付金の償還をせず、又は前条第2号若しくは第3号に該当することを理由とした同条の規定による貸主の請求に係る期日までに当該請求額を支払わなかった場合は、償還期限又は請求に係る期日の翌日から履行の日までの日数に応じ、その延滞した金額につき年パーセントの割合で計算して得た金額を違約金として貸主に納付するものとする。

2 借主は、前条第1号に該当することを理由とした請求があった場合には、貸付けの日から当該請求に係る金額を支払った日までの日数に応じ、貸付金につき年パーセントの割合で計算して得た金額を違約金として貸主に納付するものとする。

3 前2項の規定による違約金の額が100円未満である場合又はその額に100円未満の端数がある場合は、その全額又は端数を切り捨てるものとする。

(協議事項)

第9条 この契約書に定めのない事項及び疑義の生じた事項については、貸主、借主双方協議して定めるものとする。

上記契約の成立を証するため、この契約書を2通作成し、貸主、借主双方記名押印し、各自その1通を保有するものとする。

年 月 日

貸主 青森県知事 ○ ○ ○ ○ 印

借主 青森県農業信用基金協会
会長 ○ ○ ○ ○ 印

第3号様式（第4関係）

番 号
年 月 日

青森県知事 殿

融資機関名
代表者氏名 印

年度農業経営改善促進資金貸付予定目標額報告書

年度における農業経営改善促進資金の貸付予定目標額について、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領第4の1の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

貸付予定目標額（見込年間平均残高） 千円

（参考）見込年間平均残高の積算根拠（単位：千円、人）

月	月末見込残高	取引契約者数	極度額の合計額
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

第4号様式（第4関係）

番 号
年 月 日

青森県知事 殿

青森県農業信用基金協会
会長理事 印

年度農業経営改善促進資金の貸付予定目標額総括報告書

年度における農業経営改善促進資金の貸付予定目標額について、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領第4の2の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 融資実施機関数	機関
2 貸付予定目標額	千円

注) 融資機関からの貸付予定目標額報告書を添付すること。

第5号様式（第4関係）

番 号
年 月 日

青森県農業信用基金協会会長理事 殿

青森県知事 印

年度農業経営改善促進資金融資機関別貸付目標額及び預託額通知書

年度における農業経営改善促進資金融資機関別貸付目標額及び預託額について、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領第4の3の規定に基づき、下記のとおり通知します。

記

1 融資機関別の貸付目標額及び低利預託基金預託額

（単位：千円）

融資機関名	貸付目標額 (見込年間平均残高)	低利預託基金 預 託 額	うち都道府県 低利融資基金分
合 計			

2 低利預託基金造成計画

(1) 貸付金額 千円

(2) 貸付けの期間 年 月 日から 年 月 日まで

第6号様式（第4関係）

番 号
年 月 日

融資機関の長 殿

青森県知事

印

年度農業経営改善促進資金貸付目標額及び預託額通知書

年度における農業経営改善促進資金貸付目標額及び預託額について、青森県農業経営改善促進資金預託基金貸付事業実施要領第4の3の規定に基づき、貴融資機関に係る分を下記のとおり通知します。

記

区 分	金 額 （千円）
1 貸付目標額（見込年間平均残高）	
2 低利預託基金預託額（計画額）	

第7号様式（第6関係）

番 号
平成 年 月 日

（借入希望者氏名） 殿

〇〇市（町村）特別融資制度推進会議会長
〇〇市（町村）長 ○ ○ ○ ○ 印

資金計画認定通知書

年 月 日付で申請のあった農業経営改善促進資金（スーパーS資金）
利用申込書兼借入申込書については、審査の結果、農業経営改善計画を資金面に投影し
た資金計画として適当である旨認定しましたのでお知らせします。

認 定 期 日 : 年 月 日
認 定 番 号 : 号

認定金額

（単位：千円）

年度	年度	年度	年度	年度	年度	合 計

農業経営改善計画認定番号等

認 定 期 日 : 年 月 日
認 定 番 号 : 号
認定の有効期間 : 年 月 日

農業経営改善計画・資金計画の概要

氏名	(後継者)		年齢	歳 (歳)		
農業経営改善計画	年 月 日認定(認定市町村:)		融資機関			
経営の概要	区分	現況経営 (年)		目標経営 (年)		基本構想内容
	営農類型					類型 有・無
	経営面積	h a (うち借地 h a)		h a (うち借地 h a)		h a
	作付面積	h a h a		h a h a		延べ h a
	作業受託	延べ h a		延べ h a		h a
	家畜飼養	頭・羽		頭・羽		頭・羽
	労働力	家族 人 雇用 人・日		家族 人 雇用 人・日		
	労働時間			主たる従事者 h		h
	農業粗収入	千円		千円		
	農業所得	千円		千円		千円
	現況負債	千円				
改善計画内容	1. 農業経営の規模拡大 2. 農用地の集団化 3. 農業経営の複合化 4. 農業生産方式の合理化 5. 経営管理方式の合理化 6. 労働条件の改善 7. 加工への取組み 8. 流通経路・販売手法の改善 9. 経営の安定化・財務内容健全化 10. 経営の法人化 11. その他					
投資内容	実施年度	投資内容(規模・能力等)		投資金額(千円)	資金調達(千円)	
		農地等取得				
		その他				
		農地等取得				
		その他				
		農地等取得				
		その他				
	合計	農地等取得				
	その他					

(注1) 投資内容の「農地等取得」欄には農地又は採草放牧地の取得(これらの附帯地を含む。)について記入し、他の投資内容は「その他」の欄に記入してください。

(注2) 資金計画の変更の認定があった場合は、変更前の金額、内容等を上段()書きし、下段に変更後の金額、内容等を記入する。

農業経営改善計画・資金計画の概要

法人名	(設立)		代表者	(歳)		
農業経営改善計画	平成 年 月 日認定(認定市町村:)		融資機関			
経営の概要	区分	現況経営(年)		目標経営(年)	基本構想内容	
	営農類型				類型 有・無	
	経営面積	h a (うち借地 h a)		h a (うち借地 h a)	h a	
	作付面積	h a h a		h a h a	延べ h a	
	作業受託	延べ h a		延べ h a	h a	
	家畜飼養	頭・羽		頭・羽	頭・羽	
	労働力	構成員 戸 人	世帯員 戸 人	構成員 戸 人	世帯員 戸 人	/
		常時雇用 人	臨時雇用 人・日	常時雇用 人	臨時雇用 人・日	
	労働時間			主たる従事者 h	h	
	売上高	千円		千円		
	当期利益	千円		千円		
	主従事所得	千円		千円	千円	
現況負債	千円					
改善計画内容	1. 農業経営の規模拡大 2. 農用地の集団化 3. 農業経営の複合化 4. 農業生産方式の合理化 5. 経営管理方式の合理化 6. 労働条件の改善 7. 加工への取組み 8. 流通経路・販売手法の改善 9. 経営の安定化・財務内容健全化 10. 経営の法人化 11. その他					
投資内容	実施年度	投資内容(規模・能力等)		投資金額(千円)	資金調達(千円)	
		農地等取得				
		その他				
		農地等取得				
		その他				
		農地等取得				
		その他				
	合計	農地等取得				
	その他					

(注1) 投資内容の「農地等取得」欄には農地又は採草放牧地の取得(これらの附帯地を含む。)について記入し、他の投資内容は「その他」の欄に記入してください。

(注2) 資金計画の変更の認定があった場合は、変更前の金額、内容等を上段()書きし、下段に変更後の金額、内容等を記入する。